

明るいまち



第1自治区
第1世代交流「和」

スロットボール：ボールの行方は…？



第5自治区
いきいき楽友

フリスビー：狙いをさだめて…えい！

～地域サロン活動で
心と体の健康作り～



広げよう、ふれあいの心でまちづくり

新役員のご紹介

任期満了に伴い、新しい理事、監事、評議員が決まりました。

社会福祉法人

新篠津村社会福祉協議会

○理事・監事

(共募理事・監事兼務)

任期 令和3年6月28日

2年間

理事 佐藤清美

寺岡幸則

若松俊也

山本秀吉

金伍直樹

奥村保夫

大石マサ子

福田喜美子

松本和子

原田志郎

窪田志守

木村良磨

渡邊由理子

塚本俊昭

監事

加茂智教

○評議員

(共募評議員兼務)

任期 令和3年6月28日

4年間

森山昭

河原裕典

安田直弘

馬淵弘

吉野正明

高橋至

小林雅子

大石利一

有波晶子

鶴羽真樹

吉川チヨ子

大塚久雄

森田市郎

早瀬文雄

板垣清志

新任のご挨拶

社会福祉法人 新篠津村社会福祉協議会

事務局長 伊藤雄介

村民の皆様におかれては、日頃より本村社会福祉協議会の運営等にご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

私事、本年4月1日付けの村役場人事異動に伴い、住民課からの派遣で村社会福祉協議会事務局長として就任致しました。

昨年度まで、村農業委員会において農地の権利調整、転用、遊休農地対策や農業を振興するためのさまざまな業務に携わっております。

した。社会福祉協議会では、各種福祉サービスや相談活動、ボランティアや村民活動の支援、共同募金運営など、さまざまな場面で地域の福祉増進に取り組みこととなり、福祉活動の拠点とした業務に携わることとなりました。

本村が提唱する「田園福祉の村」の振興発展に寄与できるよう取り組んで参りたいと存じますので、よろしくお願いいたします。

社協会費の御協力をお願いいたします。

社会福祉協議会会費は、地域福祉事業（小地域ネットワーク活動、老人福祉スポーツ大会、ボランティア活動費、ふれあいレストラン、地域在宅福祉事業への支援等）、子育て支援事業（託児事業の運営、管理）等に活用させて頂いております。

今年度も、各自治会長、福祉委員、各団体会員の皆様にご案内申し上げます。社協会費の御協力をお願いいたします。社協会費の主旨をご理解していただき、御協力をお願い致します。

●新事業のお知らせ

くらしサポートセンターとうべつ・しんしのつ ((自立相談支援事業) 開設のお知らせ (当別町社協との 共同事業)

**自立相談支援
事業とは、**

生活困窮者が困窮状態から早期に自立することを支援するため、本人の状態や自己決定に応じた包括的かつ伴走型の相談支援を実施します。

こんな時にご相談ください。

- ・住むところに困っている。
- ・仕事がなかなか決まらない…。
- ・ひきこもりが続いている。
- ・はたらきたいけど一歩が踏み出せない。
- ・家計のやりくりがうまくいかない…。
- ・借金が多くて返済ができない…。

相談窓口 新篠津村社会福祉協議会

とうべつ・しんしのつ成年後見支援センター 開設のお知らせ (当別町社協が新篠津村と 当別町を範囲として行います)

**成年後見支援
センターとは、**

認知症や知的・精神障がいなどにより、判断能力が不十分な方々のために本人の代わりに財産管理や福祉サービス利用の契約手続きなどをおこなう「成年後見制度」の相談を受け、制度利用を支援していく相談支援機関です。

相談窓口 当別町社会福祉協議会 電話 0133-22-2301

月 日	氏 名	選出区分
4月20日(火)	大 石 マサ子	民生委員
5月18日(火)	小 林 雅 子	民生委員
6月22日(火)	谷 口 徹 幸	民生委員
7月20日(火)	細 川 美智子	民生委員
8月17日(火)	清 田 里 美	人権擁護委員
9月21日(火)	安 藤 京 子	主任児童委員
10月19日(火)	原 田 志 郎	行政相談員
11月16日(火)	中 橋 幸 子	民生委員
12月21日(火)	鈴 木 裕 美	主任児童委員
1月18日(火)	加 川 亨 司	民生委員
2月15日(火)	丸 山 募	民生委員
3月15日(火)	松 永 愛 子	民生委員

令和3年度

心配ごと相談所

～開設日のお知らせ～

毎月1回、第3火曜日に開催しています。

小さなことでも、悩みごとや心配ごとがある方は、遠慮なくご相談ください。

開催日 一覧表の通り

時 間 午前 9:30～12:00まで

場 所 新篠津村保健センター

直通電話でのご相談も受けております

090-9439-6550

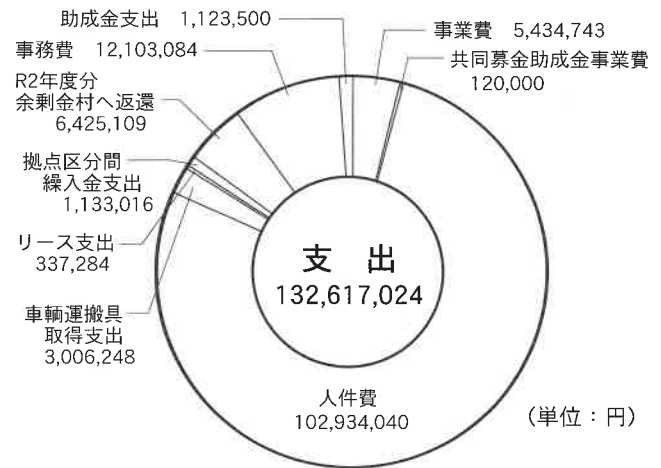
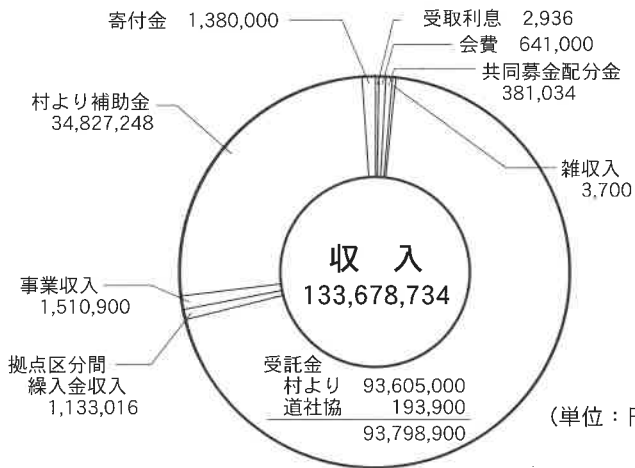
お間違えの無いようお願いいたします

※新型コロナウイルス感染・拡大防止対策により、中止する場合があります。

令和2年度 事業報告と社会福祉事業決算報告

令和2年度の 主な実施事業

- ① ふれあいレストラン
(毎月2回)
- ② 第1地区世代交流「和」
- ③ 第5地区「いきいき楽友」
- ④ 小地域ネットワーク活動推進事業(8自治会へ助成)
- ⑤ 福祉車両の配備・貸出
- ⑥ 救急医療情報キット設置事業(全世帯)
- ⑦ 心配ごと相談所(毎月1回)
- ⑧ 赤い羽根共同募金運動(10月～12月)
- ⑨ 歳末たすけあい義援金助成(12月25日)
- ⑩ 各保育所の運営管理
- ⑪ 子育て支援センター
- ・ 幼児教室(毎月2回)
- ・ マザーズ(毎月2回)
- ・ 出生祝はがき発送



貸借対照表

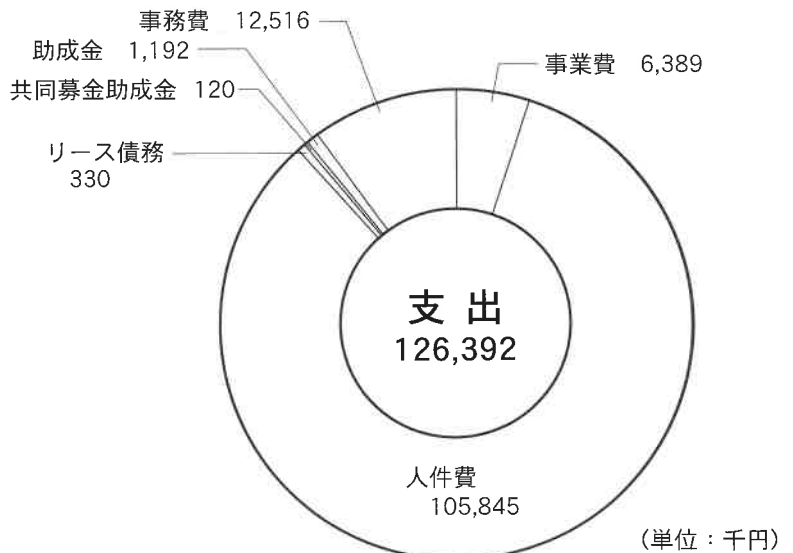
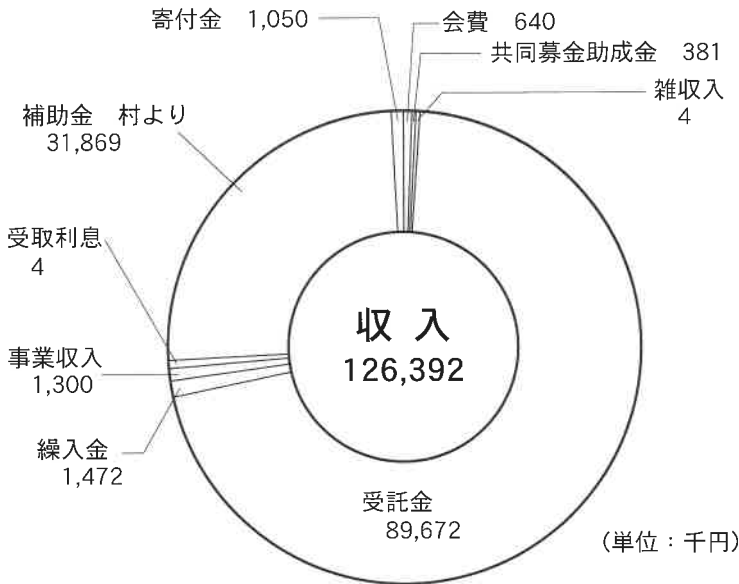
令和3年3月31日現在 社会福祉法人 新篠津村社会福祉協議会 (単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	当年度末	科目	当年度末
流動資産	18,022,588	流動負債	11,324,452
現金預金	17,820,838	事業未払金	10,563,629
現金		1年以内返済予定リース債務	329,184
小口現金		職員預り金	431,639
預金	17,820,838		
普通預金(農協)	17,820,838	固定負債	12,333,648
事業未収金	201,750	リース債務	277,128
固定資産	41,747,456	退職給付引当金	12,056,520
基本財産	1,000,000	負債の部合計	23,658,100
定期預金(信金)	1,000,000		
その他の固定資産	40,747,456	純資産の部	
車輛運搬具	2,863,463	基本金	1,000,000
器具及び備品	65,053	第一号基本金	1,000,000
有形リース資産	142,560	その他の積立金	25,048,000
無形リース資産	571,860	福祉基金積立金(農協)	15,000,000
退職給付引当資産	12,056,520	福祉基金積立金(信金)	9,685,000
福祉基金 農協	15,000,000	財政調整基金(信金)	363,000
福祉基金 信金	9,685,000	次期繰越活動増減差額	10,063,944
財政調整 信金	363,000	(うち当期活動増減差額)	△3,308,766
資産の部合計	59,770,044	純資産の部合計	36,111,944
		負債及び純資産の部合計	59,770,044

令和3年度 事業計画と社会福祉事業予算

- 一、社会福祉協議会組織強化と普及
 - ◎理事会、評議員会の開催と役員への情報提供
 - ◎先進地視察研修による役員への資質向上
 - ◎広報誌「明るいまち」発行による住民へのPR活動
(年3回)
 - ◎「ふれあい広場」の開催
 - ◎心配ごと相談所の開設(月1回)
 - ◎生活福祉資金の貸付
 - ◎福祉器材等の貸出(リフト付車両・車イス・レク用具など)
 - ◎地域福祉権利擁護事業の普及(成年後見制度の啓発)
 - ◎赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい義援金運動の実施
 - ◎各福祉団体の運営に伴う協力支援【新篠津村老人クラブ連合会・新篠津村遺族会・身体障害者福祉協会新篠津村分会(ふまねつと)等による健康増進活動支援含】
 - ◎新篠津村祭壇運営協議会の運営に対する協力
 - ◎福祉金庫の貸付相談
 - ◎生活困窮者自立相談支援体制の整備(石狩振興局受託事業)
- 二、在宅福祉サービスの推進
 - ◎小地域ネットワーク活動推進事業の実施
 - ◎ふれあいレストラン事業の実施(共催事業)
 - ◎第1地区世代交流事業「和」の実施(共催支援事業)
 - ◎第5地区「いきいき楽友」事業の実施(共催支援事業)
 - ◎中央自治区「ゆうあいの会」事業の実施(共催支援事業)
 - ◎老人福祉スポーツ大会の実施
 - ◎日常生活自立支援事業の推進
 - ◎救急医療情報キット設置事業の継続実施
- 三、ボランティア組織の充実と活性化
 - ◎小、中学生の活動育成

- ◎中学生ワークキャンプ事業の実施
- ◎ボランティアアスクールの実施
- ◎会員による視察研修の実施
- ◎新篠津村ボランティア連絡協議会の運営に伴う協力
- 四、児童福祉の推進
 - ◎新篠津村立保育所の運営管理
 - ◎新篠津村子育て支援センターの運営管理
 - ◎託児事業の運営
- 五、自主財源の安定的確保と公的財源の確保
 - ◎自主的経営基盤の強化を図る
 - ◎事業経営の透明性の確保を図る



社協が関わっている団体

- 北海道共同募金会新篠津村共同募金委員会
- 新篠津村老人クラブ連合会
- 新篠津村ボランティア連絡協議会
- 身体障害者福祉協会新篠津村分会
- 新篠津村遺族会
- 新篠津村祭壇運営協議会

暖かな善意をありがとうございます

令和2年12月25日から令和3年6月 日までに
御寄付をいただいた方々は、次のとおりです。

【香典寄付として】

●吉田 悟 様(中原)	50,000円
●横山 裕二 様(みずほ)	50,000円
●橋爪 みね子 様(岩見沢市)	50,000円
●後藤 純一 様(新高倉)	30,000円
●伊藤 紀子 様(上篠津)	100,000円
●泉 ウメノ 様(新湧)	50,000円
●阿部 秀紀 様(あけぼの)	100,000円

【一般寄付として】

●北海道信用金庫 ひまわり財団 理事長 吉本 淳一 様(札幌市)	100,000円
-------------------------------------	----------

【指定寄付として】

●吉田 悟 様(中原)	第四老人クラブへ	20,000円
●大沼 松太郎 様(北広島市)	新篠津福祉園へ	50,000円
	新篠津デイサービスへ	30,000円
●横山 裕二 様(みずほ)	中央老人クラブへ	30,000円
●伊藤 紀子 様(上篠津)	上篠津老人会へ	50,000円
	第一長生クラブへ	50,000円
●泉 ウメノ 様(新湧)	新湧OB会へ	20,000円
	第一長生会へ	30,000円
●阿部 秀紀 様(あけぼの)	中央老人クラブへ	50,000円
●吉野 定雄 様(武田)	新篠津福祉園へ	50,000円
	新篠津デイサービスへ	50,000円

令和3年度

「おこめちゃんピンバッジ」の販売開始

新篠津村共同募金委員会では、令和3年度の「おこめちゃんピンバッジ」を制作いたしました。このピンバッジの売り上げは、製作費を除いた全額が赤い羽根共同募金として、地域の福祉活動に役立てられます。

お買い求めの方は、社会福祉協議会までお越しください。

1個 500円



☆ KID's コンタクト ☆

◎あくあく保育園

新入所児びんく組13名、赤組1名、なかよし保育所から3名が入所して63名でスタートしました。泣いていた子どもたちも好きなあそびをみつけて楽しく過ごせるようになってきたところで緊急事態宣言。当初6月に予定していた運動会は、7月に変更となりました。コロナ禍で色々な行事が制限されていますが…。子どもたちのパワーで早く収束してくれることを願うばかりです。早く村民の皆様と子どもたちが交流出来る日を願い、子どもたちの健康を見守っていきます。



◎ひまわり保育園

今年度はみかん組1歳児6名、めろん組0歳児2名の計8名(男児6名・女児2名)のスタートとなりました。初めてのお家の方と離れての集団生活で泣いて過ごしていた子どもも少しずつ保育所生活に慣れ、今では笑顔がたくさんみられるようになりました。

お友だちがカーテンに隠れ「ばあ」と顔を出して遊んでいると、次々とカーテンに隠れ、かわいらしい笑顔をのぞかせたり、一緒にお部屋の中を走り回ったりと、元気いっぱいのみかん組。また、めろん組の子が泣いていると、側に寄って顔をなでたり、おもちゃを持ってきたりと微笑ましい姿も見られます。めろん組もかわいらしい笑顔で「アーウー」と沢山おしゃべりし、ずりばいもだんだん上手になってきました。

これから暑くなりますが、夏という季節を楽しみながら元気いっぱいすごしていきたいと思えます。



◎たかくら保育園

4月27日に「こどもの日会」が行われました。子どもの日の由来を聞き、お昼にはおいしいお弁当を食べ、お祝いしました。また、年長児のひまわり組3人からみんなへ、「こいのぼりトンネル」のプレゼントがありました。それは、大きな段ボールに、画用紙でこいのぼりを形取り、絵の具で色をつけたもので、3人は「みんな喜んでくれるかな？」とワクワクしながら作っていました。披露した時に、「わく、すごい！」と言われた3人は、とっても嬉しそうでした。

色々と制限された中での保育所生活ですが、今年も、こいのぼりの様子のびと泳ぎ、元気にすくすくと大きくなりますように…！



◎たんぼほ託児所

新篠津村社協で行っている託児事業(たんぼほ託児所)は、小学生の放課後や休み期間のお子さんを安全に見守る事業です。今年度の1、6年生までの登録児童は44名でした。新年度が始まってから約2カ月。

1年生は最初の頃は緊張した面持ちで過ごしていたものの、今は託児生活にも慣れてきて、楽しく遊んでいます。最近は、外で遊ぶことも多くなり、サッカー、鬼ごっこ、縄跳びと、学年関係なくみんなで遊んでいる姿が見られます。また、室内ではブロック遊びに熱中し、完成度に磨きがかかっています。

まだまだ、規制のある生活が続きますが、その中でも楽しみを見いだして過ごしていきたいらと思えます。



皆様からの声を募集

日頃から抱えている、地域の福祉に対する皆様の思いを「明るいまち」に載せてみませんか？

原稿は300字程度までで、住所、氏名、連絡先を添えて社会福祉協議会まで投稿してください。

次回の社協広報は

臨時号で

10月1日

発行予定です



ご利用ください！リフト付き福祉車

申し込み

新篠津村社会福祉協議会へ先約順ですので、事前にお問い合わせ下さい。

(手続きに必要なもの)

- ・運転免許証又は運転免許証の写し
- ・印鑑

車イスに座ったまま、直接車に乗せることができるリフト付き福祉車両を貸し出しています。

貸し出しの条件

- ① 車イス利用者を送迎する方
- ② 車イス利用者が新篠津村に住んでいる方
- ③ 運転者(免許取得三年以上)を確保できる方

利用料

無料

但し、ガソリン代は自己負担

利用期間

概ね3日間

物損等の対応

費用が発生する場合は、自己負担となります。

ワンポイントメモ

「太陽の光を浴びましょう！」

7月になり暖かいこの季節。私は朝起きて青空の中陽の光を浴びると、今日も1日頑張るぞー！と前向きな気持ちになれます。太陽は私たちの心や体に良い影響をもたらすと言われているので今回ご紹介したいと思います。

①夜眠りやすくなる！

起床後に太陽の光をあびることで15〜16時間後に眠たくなるホルモンが分泌されます。

②起きてスッキリ！ストレス緩和！

幸せホルモンとも言われるセロトニンが分泌され、リラクゼーション効果を高めます。一方で、セロトニンが不足すると、精神的に不安定になりやすいと言われています。

③骨が丈夫になる！

体内でビタミンDが生成されることで骨密度を高め、骨粗しょう症を予防します。

私はこの自粛生活で家庭菜園を始めてみました。早寝・早起きの習慣が身に付き、穏やかな気持ちになったと感じています。皆さんも熱中症には気をつけながら、意識的に太陽の光を浴びてみてはいかがでしょうか？

保健師 小川 莉奈

明るいまち

No.113

令和3年7月1日

発行者

社会福祉法人 新篠津村社会福祉協議会

TEL 0126-58-3335・FAX 0126-58-3356

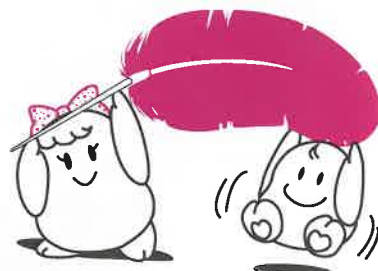
e-mail:shakyo@vill.shinshinotsu.hokkaido.jp

☎068-1100

石狩郡新篠津村第47線北13番地
(保健センター内)



印刷 株式会社組合印刷



この広報紙は、共同募金の配分金をうけて発行しております。